

斯く電報來り紛糾を極め居るが内閣は衆議院の査辦案を突き返す旨を文に送ることに決し、約法十九條第十項第十二項に依り國務員は普列官吏と同じからず、彈劾を受くべきも査辦を受くべからずと云ふに在れども未だ實行するの勇氣なしと傳へ黎元洪は汪大燮陸蔭昌等を羅の下に派して謝罪し釋放したるが天津派益友兩派議員は何を以て難を迎へて内閣を免せざるかと責め黎は内に閉居し居れりと報じ、又吳佩孚は十九日附を以て難案に對する手續の誤れること即ち體を成さずして曹錕に對して亦正に就き質問して質訊せられ度しと打電、之に就き黎は左右に追まられ、吳佩孚を申斥し、天津組の舉動を緩和する爲め、二十三日附を以て吳佩孚の十九日電報に對し返電を與へたるが、其内容は執事は遙かに朝政を斷じ元首を輕侮し、仇者の快とする所となり、親者の痛む所となる之れと云ふに在りて意は反駁し且つ違法問題と辯解するに在りたり、尙天津組と益友派議員政學會系の倒閣運動に就きては二十四日電報は天津組は公民會を組織し國民大會を以て呼號せん、天津組草許多は吳を逐はんと曹に打電を迫られり、曹對黎と苦慮は同じなり、政學系は倒閣に對しては益友派一致進行し嚴重に山東案を監督し黎と聯絡し吳佩孚字に抵抗し黎に申訴返電を發しこのことを請ふ外種々の計畫を議し積極に進行することを議し黎は暫時退かざるに決せり、國會監査は何れも益友天津組が黎の行動を監視するを承認せず參議員は請議圖等か白宮追迫に加入せる外餘は冷僻の態度を持せりと傳へ、別報によれば天津組と益友派は天津に於て安福系と聯絡し、鮑か迄現國會を延期する策に決せず、以て國會を倒す策に決せず、事起り、羅事件其者は固り政治問題なるが、之によつて保定生活場は到頭離るべからざる形勢を認め、羅案轉じて保洛の決裂を見るが如き政系と成り、即ち羅案なる者は曹吳決裂の導火線たるを呈するに至り

王正廷は二十二日衆議院常會に出證とし支那は此の如きは港口を開發し山東案を得て調印す聲明せり山航商業に於て優勢を占めしむ、青東案の日本人要求額は墨銀計算八千四百萬元にして支那の評價 倍せり以て最大關鍵とせり蓋し日本若し改良處に三千萬圓を要し得るればなり、此外日本民政署を用の一改良處に對して割引せず雙方爲替に對して亦爭議あり、獨人の投資は日本より估去する者評價五千三百四十萬圓、三年前墨銀計算の時はその要求は、此外沿路鐵道に於て雙

銀價甚だ高く再び墨銀一元に當れり、日本は一千萬圓の損失あり、日支聯合會議は青島問題を議し十一月末に至り或は成れば以後民議を引渡 但し鐵道還附は恐るべき年未以前は處辨する能はず庫券利息は雙方大に爭議あり日本は日本金本位とし支那は銀本位を主張し前五年利息を停止し青島は日本の還附を俟つて公港と自治局を設け中英中央の財政を劃分し青島海關は英人稅務司 改め 倉庫等の問題は支那勝利 得ず、尙懸りて決せず日本人は國庫券を主張し之を以て保

支那紙報道の山東案

西本白川先生著
 出版豫告
 本月未發行

現代支那史的考察

道は眞なるが故に常に新しい」とは著者が東洋儒教十字軍の急先鋒として擧げたる警世の叫びである、此書は著者が大洋觀十一年の行程に於て得たる鋭き洞察と、廿數年間支那に在りて得たる深き體驗より進出せる眼を以て、支那思想の由つて出づる處を示し、更に四千年文化史實を探り、複雑なる現代支那の經緯を立體的に批判し、現代より將來に於ての正當なる批判をなすを得べく初めて大本を樹立し得る事を信する同時に、著者が常に變らざる眞摯なる學究的態度に依つて、萬人の爲めに上梓せられたる文獻として江湖に推薦するを懼らぬ。

方亦大に意見あり、日本は一千万圓を要求し山東案 前途を樂觀すべからざるも、王督辦は已に三人を推して政府に膠州 辦の選擇を請ひ且つ日本青島還附の時於て明令を下し青島を自由港とせんことを請へり小幡は支那が日本の要求を承認せんことを希望して日本は華府會議の決議に於て已に力を竭 道從せり若し十二月前に事を終る能はざれば日本は責に任せざるべし、支那方面の山東省の日本人去る後盜匪必

本隊に乘じて起つて已に切實の保護を準備し以て不測を防ぎ日本人の駐兵籍を免る、ことを匪首は大に疑ふべからざらむ支那人は日本軍撤退後直ちに起るを甚だ恐る、故に已に青島外圍に支那兵三千を派し陸警七百五十水警三百憲兵五百を練ししに日本の還附を俟つて直ちに青島に入り一切管防鐵道沿線は支那は警察九百を駐し日本人等在青島租借地に關して、日本人は最初永久租借せんとし續に五十年を改めたり支那は二年を主張し此事は恐る、又膠州の運河を阻止せんとす、又日本人の租借せる農田千畝も亦爭議の要點なり、支那は完全に租出を拒絶し條約に照し農田を人に租する事なしと云へり、濟南無線電は條約通り支那に返し青島無線電商務交渉を要す支那は無線電を商業用 供給するを望み乍ら日本人を以て收發するを許さざる沿路の電報も亦然り、青島電話は支那は支那人を用ゐることを主張せし、但し最初數ヶ月は日本人若しを用ゐることせり

五、公有財産分科會より青島土地問題及び鐵道沿線公有財産問題の報告あり
 又梨日十八日第三十六回開會あり、青島病院第二小學校問題の後日の協議に讓る
 二、日本委員は記入洩れ財産全部提出濟みな事を聲明せり
 三、日本委員は山東沿線開埠地確定方を提し支那委員は外交部に直接交渉せられたしと回答す
 四、支那委員は土地問題 分案の論駁書を提出す日本委員は之 答へ原案を支持す
 第五部第十回開會も同日行はれたり
 一、支那委員は鐵道評價分科會の報告し同評査定表を提出す
 二、支那委員は華 條約調印後の鐵道、契約不承の覺悟を提出す
 三、鐵道引續き準備委員會組織決す
 尙二十一日本委員會三十七回は一日に開かれたり
 甲、公有 產評價支那側査定に對する回答
 乙、埠頭財產、公有財產一括處分
 丙、青島病院第二小學校問題 最後解決案
 丁、山東鐵道沿線財產に關する案
 戊、鹽輸出法に關し 協定案を提出說明し懇談の結果支那委員は(一)交渉進捗を計る爲の書面を以て 回答すべきことを約し(二)二日切迫せる爲の協、及聲明等の起草に着手せしむべく直ちに起草委員會を組織することに決せり

上海九江路貳號
株式 三菱銀行
 會社
 支店 東京 中區深川日本橋大阪
 支店 中之島 船場神戶三宮京
 支店 名古屋小樽倫敦紐約

資本金 五十萬圓
拂込済 參千萬圓
 資本金 壹億圓
 拂込済 六千萬圓
 法定準備金 別段 參千九百拾萬圓
 積立金
 上海九江路四號

株式 三井銀行
 支店 東京 長中一三二八六
 支店 長室中一三二九〇
 支店 長室中二一七四
 支店 長室中二一七四
 支店 東京 小樽 大阪
 支店 大阪 中之島
 支店 大阪 中之島
 支店 大阪 中之島
 支店 大阪 中之島
 支店 大阪 中之島
 支店 大阪 中之島

本店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京
 支店 東京

奉直關係と馮玉祥

馮の 閱使は對奉策か

奉直和議の事は從來傳はれるが本月十七日の奉天電報に據れば奉直和議問題は過般賈貴卿の來奉以來直隸派の態度も判明し張作霖も遂に和議を承諾し、袁金愷の如きは完全に成立せる旨を明言し居るも、確固する處に依れば前後の事情は一朝一議は結構なり先方さへ戦争せざれば三方の自治を取消し中央の命令に服従せよとの要求は絶対に不可なり

此電報觀察は當らずと雖へども違からず、何となれば根本的に和議の成るべくもあらざればなり只互に敷衍遷延する間に奉直軍共へ引渡せば張作霖を東三省督辦とするも、張は先づ中央の任命せば鹽稅車輛を引渡したる後にもせざるべからず云々と傳へ居れるも、之又敷衍遷就的報道ならん此に於て問題は屢報道せられ猶せらるる馮玉祥が何の爲め

馮の結果なり、否な曹吳反目の結果、曹が將來吳佩孚に對する準備の爲、南苑に置れたるなりと傳へ紛々一なされども、最近北京より來れる一通信によれば馮の輕任に吳馮間密約の結果に於て奉天に對する最高目的を達するに在りて報せらるる是れ今更ら珍らしき報道にあらざれども念の爲の同通信の内容を紹介せん

陸軍檢閱使に任命して一先づ落着きたれども、馮の北上兵は實に多く其力は一師兩混成軍の外に五個混成旅あり、其駐在は近畿附近の南北兩苑、通縣及長辛店にして、更らに馮は上海英國洋行より大砲若干門を購入したりとさへ傳へらる、馮の檢閱使任命と其兵力の近畿に集中する奉直問題は依然として大問題なり

河南匪徒の其後

河南駐馬店は土匪の爲の第三回の逆襲を受け北軍と戰戦十四日午後一時に始り十五日天明と共に終熄せしが、土匪の勢力侮るべからず同地は人心恟々たり、傳へられたり、其後二十一日の漢口電報は河南の土匪は固始商城、於安徽湖北協同剿滅軍の爲めに攻撃せられ匪首老洋人は衆群を率て光山、西郷の蜀山牢山中に侵入し、一隊は舞陽河南匪徒院院に對して外人側は重圍に及ぼすに及ぶ

馮は直派軍人中は吳佩孚を除く外第一に推さる、而して馮の張作霖に對する激怒は決して吳佩孚に譲らず、從つて對奉戰爭を開始する場合好個の將領なることは云ふ迄もなし而して吳佩孚の西南に對する後顧の憂なきことなる、故ら以て曹吳は一生懸命に馮の熱察總巡閱使を連動し居れり然れども徐達及察哈爾兩部は反付電を寄せ已むなく馮を

自開商埠とさるべし將來商場發達して地域狹隘を感ずる事あらば更に擴張を計るべし

河南匪徒今に平定されざるに就て外人側の問題と共に河南官憲殊直派軍閥の錚々たる吳佩孚福來の剿滅方を得ず依然跋扈せしむるを以、吳佩孚等は甚だしく人望を失しつ、ありと云ふ

威衛辦法決定 本月九日の日議に於て外交部より提案可決されたる威海衛攝收辦法大綱左の如し

江商株式會社 上海支店 營業科 取扱品 棉花 生糸 綿糸 支取品

哀悼沈子培先生

▲清朝遺老の冠冕たる沈子培先生は十一月二十一日午前二時、行年七十二を以て白玉樓中の人となつた、嗚呼悲哉。

▲先生が病を得られたのは已に二ヶ月餘である、先生の家族は勿論、門生知己は大に心配し、中外の名醫を聘してドクハ一日も速かに復元するも、度いどお祈つたものにてある、

▲先生が病を得られたのは已に二ヶ月餘である、先生の家族は勿論、門生知己は大に心配し、中外の名醫を聘してドクハ一日も速かに復元するも、度いどお祈つたものにてある、

▲先生が病を得られたのは已に二ヶ月餘である、先生の家族は勿論、門生知己は大に心配し、中外の名醫を聘してドクハ一日も速かに復元するも、度いどお祈つたものにてある、

支時事日誌

- 十一月十七日(日) 河南土匪事件に就き漢口在外留外人大会を開く
十一月十八日(日) 張作霖對獨逸シメスの東三省無電報網構成
十一月十九日(日) 交際部は東京統帥部、債發行を否認す

品質精撰 醫療用藥品 醫療用器械 醫療用糊帶材料 理化學用藥品 工業用藥品 玻璃藥瓶各種 諸大家賣藥各種 美容化粧品各種 廉價販賣 日本酒株式造會社謹識 代理店 上海三井洋行 電話中四九九〇 山一商店 上海文路第一號 電話北五五四

支那文學通論(九)

劉永濟

西本白川著

支那思想の根源

(九)

▲法律は帝王已を得ずして之を用ゆる也。法に深意あり、律にして人情に承て承て其意を明かにし、其情を達せば、則ち空にすべし。...

四六版 五百頁

著作権保護コンテンツ

平川清風著

菊版 八百七十頁

社本

山田岳陽著、四版六三百六十頁 正價壹圓五十錢

西力の東漸と支那

中華皮革廠



營業各種製靴、各種調製革、各種調製革、各種調製革、各種調製革...

事務所工場 上海曹家渡

電話西一〇〇〇番

販賣所

上海廣東路十九號

電話中二三七六番

中華匯業銀行

電話支配人室一九四六、中央一般營業部五六一

為替、預金、貸付其他一般銀行業務、業務精々勉強可仕候に付御引立の程奉願上候

- ▲資本金 壹千萬圓
▲本店 北京
▲上海支店 江西路南京路北入

- ▲東京、大阪、橫濱、神戸、門司、長崎、京城、奉天、大連、北京、天津、青島、漢口、九江、福州、廈門、香港、新加坡、孟買、倫敦、紐育、其他支那各地

支那關稅改正訂會議終了

(六)

然るに一九〇二年稅率の改正せらるゝ... 關稅改正の修正せらるゝ... 關稅改正の修正せらるゝ...

Table with columns for Country (國名), Average Rate (平均差額), and other details. Includes entries for Britain (英國), France (法國), etc.

右貿易商の言又俄に首肯し難し... 各貿易商の言又俄に首肯し難し... 各貿易商の言又俄に首肯し難し...

定價銀二弗五十仙 郵送料六十錢

定價銀五弗 郵送料金五十五錢

昨年中上海建築界の旺盛

英國に於ては倫敦若しくはリバープール... 昨年中上海建築界の旺盛... 昨年中上海建築界の旺盛...

Table listing construction projects in Shanghai with columns for Project Name (建築種), Year (年), and Amount (金額).

支那の人造藍の輸入... 支那輸入染料中人造藍は其九割迄は支那... 支那輸入染料中人造藍は其九割迄は支那...

一九二一年中廣東 勞働罷工統計

Table showing labor strike statistics in Guangdong for 1921, with columns for Industry (業種), Duration (日数), and Status (結果).

Advertisement for Itoya (伊藤商行) featuring a logo and text about their business and products.

Advertisement for Nippon Cotton (日本綿花) featuring a logo and text about their cotton products and agents.

支店及出張所... 大坂船場、名古屋、濱松、東京、横濱、神戸、大連、營口、鐵嶺、長春、哈爾濱、上海、漢口、天津、青島、香港、孟買、甲谷院、蘭買、カラチ、紐育、保羅、シャルル、パシオス、アイレス、ハーパー、漢堡、シドニー、スラバヤ



會審衙門回收運動

各路商界總聯合會... 會審衙門回收運動

其廿三 虞辛何人... 會審衙門回收運動

徐樹錚最近的消息

來滬後的徐樹錚... 徐樹錚最近的消息

文苑

讀書

其一 雄心未見... 讀書

外債拒絕案の内容

漢口... 外債拒絕案の内容

郵便局撤廢と局員

米國と山鐵買収案

上海... 米國と山鐵買収案

福建行の新兵阻止

三北公... 福建行の新兵阻止

劉冠雄の南下反對

水雷艇の商船保護

第一艦... 水雷艇の商船保護

英米煙廠罷工擴大

罷工... 英米煙廠罷工擴大

陸軍部と兵工築路

電報局の裁撤問題

交通部... 電報局の裁撤問題

Advertisement for 堀井磨寫堂 (Horiya Mura Shokudo) with list of products like printing, stationery, and books.

Advertisement for EI-KWA & CO. and 瀛華洋行 (Ei-Kwa & Co. / Eikwa Yohji) with details about fertilizer and shipping services.

日清汽船株式會社

上海出帆
 襄陽丸 郵船棧橋ヨリ發
 鳳陽丸 郵船棧橋ヨリ發
 南陽丸 浦東棧橋ヨリ發
 大福丸 浦東棧橋ヨリ發
 大真丸 浦東棧橋ヨリ發

電話 輸出宿直 四七五
 船客 三二五
 上海支店 上海黃浦灘
 電話 浦東棧橋 四七四
 電話 監督 一八七四
 漢口宜昌線 一ヶ月六回
 漢口湘潭線 一週二回
 漢口常德線 一週二回
 九江南昌線 一週三回

本日の新聞は至誠堂!!

大坂毎日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 大阪毎日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 サンデー毎日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 週刊朝日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 週刊時事新報 三ヶ月 六六ヶ月
 東京朝日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 東京日日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 東京新報 三ヶ月 六六ヶ月
 中外商業新報 三ヶ月 六六ヶ月
 讀賣新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 神戶新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 大阪每日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 九州日日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 長崎日日新聞 三ヶ月 六六ヶ月
 長崎新報 三ヶ月 六六ヶ月
 青島新報 三ヶ月 六六ヶ月

右の外上海日報上海日報日清日報上海時報等も有之候新聞代金三ヶ月以上期滿送付日本金にても頂戴仕候
 日本各新聞販賣至誠堂新聞鋪
 書籍文具具 上海四行路八五 電話北二七三八
 八六 一線電話九八七六

東亞聯絡最捷交通線

○大連長春間普通列車
 大連發 前 一〇、三〇 翌前六、三〇 長春着
 長春發 前 一〇、〇〇 翌前六、四〇 大連着

○大連開原間普通列車
 大連發 前 八、二〇 翌二、〇〇 開原着
 開原發 前 八、〇〇 翌一、〇〇 大連着

○大石橋長春間普通列車
 大石橋發 前 七、四〇 翌一、九〇 長春着
 長春發 前 七、〇〇 翌一、〇〇 大石橋着

○奉天安東間普通列車
 奉天發 前 九、三〇 翌一、四〇 安奉着
 安東發 前 九、五〇 翌一、七〇 奉天着

○大連長春間急行列車
 大連發 前 一〇、〇〇 翌一、〇〇 長春着
 長春發 前 五、〇〇 翌前八、〇〇 大連着

○滿鮮直通列車(釜山奉天間)
 釜山發 前 一、二〇 安東着 翌前 八、五〇 奉天着 翌前六、〇〇
 奉天發 前 九、一〇 安東着 翌前 五、〇〇 釜山着 翌前六、四〇

○鐵道旅館
 滿洲線 大和ホテル
 大連、星ヶ浦、旅順、奉天、長春
 朝鮮線
 京城、新義洲、釜山
 (設備歐米式食物精選)

○大連上海航路
 御用船 長平丸 三、八七六(船内無線電設備アリ)
 往復共青島ニ寄港ス

○營業種目
 鐵道業、船舶業、港灣業、鑛山業、工業、製鐵業、電氣業、瓦斯業、旅館業

南滿洲鐵道株式會社
 本社大連市東公園町
 支社東京市麹町區行樂町
 支店及出張所、紐育、上海、北京、哈爾濱、吉林
 振替貯金(大連二一九番)
 電報掛號(一、二、三、四)

株式公興鐵廠

營業種目
 紡績器械類專門
 其他一般鐵工業

第一工場 上海楊樹浦路三二七二號
 電話東一五八番
 第二工場 上海船塢路七〇〇號
 電話東四二八番



消化と 仁丹
 活動仁丹 元氣肝臟
 食後仁丹 胃腸強健
 煙草仁丹 一、氣持

最も大なる動物の
 後に最も大なる快
 樂あり 四誌

池田桃川著 新刊 續上海百話

上海に於ける日支人各方面の趣味ある語を集めたるもの社會研究の資料ともなる外史ともなる肩の疑らぬ物語りである
 ◎刺客の果て ◎剛庵公の英葬 ◎陳其美の擧げ ◎滬田巡査 ◎新婦の驚き ◎張五介の譯帳 ◎曹蓬閣 ◎北四川路の擧げ ◎諸務 ◎客死せる革命家 ◎上海の支那婦孺 ◎ある洋妾 ◎眞珠を盗む ◎忠告された二人
 (附録)長安悲曲 普救寺の一夜

四六版三百六十八頁
 一部定價銀貳角

和洋家具類
 ●室內裝飾品類
 ●書畫骨董類
 ●諸物貨賣買仲次
 ●電機器具及工事

右十年の經驗自信に依り大方の貴客に應ず
 上海四行路廿一及廿二號
 上海便利社

日本堂書店
 上海白老滙路百餘坊一號
 電話北一四四八

扶桑館
 上海白老滙路百餘坊一號
 電話北一四四八

國產獎勵

●島 拾三拾三仙
 ●朝 拾三拾三仙
 ●白 拾三拾三仙
 ●サツキ 拾三拾三仙
 ●アマメ 拾三拾三仙
 ●ライトハウス 拾三拾三仙

●東亞煙公司 電話北一五二二番
 ●松尾洋行 電話北三〇五三番
 ●山口商店 電話北四九五番

本紙定價(前金)
 一部 銀十五仙支二金二十錢日
 一ヶ月四部銀六十仙 郵金八十錢本
 半年廿六部銀三十三仙 郵金四十五錢本
 一年五十二部銀六十六仙 郵金九十錢本
 (共稅郵)

廣告料
 本紙掲載廣告の料金は行數の多少掲載期間の長短に依り特に御相談可致候御用の方は繰書又は(電話三〇三三)にて御一報被下候

發行所 春申社
 上海真山路〇八號
 編輯部 西本省三號
 發行部 西本省四號
 印刷部 蘆澤多美次
 電話北一三〇三
 上海海甯路四四號
 私書函甲第二六號
 電話北一三〇三
 振替福岡四七〇五番